大怪獣出現（1957）

THE MONSTER THAT CHALLENGED THE WORLD

メディア 映画
ジャンル ＳＦ　パニック
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 85分
初公開日 1960/12/10
公開情報 ＵＡ

【解説】

太平洋への降下訓練を行う兵士と、その引き揚げに向かったボートの乗組員が怪死した。犠牲者が民間人にも及ぶ中、調査にあたる海軍は海中に潜む奇怪な怪物を発見。怪物の正体は、原爆実験によって割れた海底の地殻から出現した、太古の巨大軟体動物であり、その数は一体だけではなかった。カリフォルニア湾岸に怪物の脅威が迫る中、水路を塞き止め怪物の巣の壊滅を図る海軍。だがその頃、海軍研究室に捕獲されていた怪物は深い眠りから覚めようとしていた！　カタツムリ状のモンスターと海軍の死闘をリアルに描いたＳＦ怪獣映画で、“海の「放射能Ｘ」”とでも言うべき面白さを持っている。日本劇場公開は４３分の短縮版。

【クレジット】

監督	アーノルド・レイヴェン	Arnold Laven
製作	ジュールス・Ｖ・レヴィ	Jules V. Levy
	アーサー・ガードナー	Arthur Gardner
原作	デヴィッド・ダンカン	David Duncan
脚本	パット・フィールダー	Pat Fielder
撮影	レスター・ホワイト	Lester White
音楽	ハインツ・ロームヘルド	Heinz Roemheld
出演	ティム・ホルト	Tim Holt
	オードリー・ダルトン	Audrey Dalton
	ハンス・コンリード	Hans Conried
	バーバラ・ダロウ	Barbara Darrow
	ケイシー・アダムス	Casey Adams

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.